

案 内

OIE 食の安全ジョイントコラボレーティングセンター
セミナーシリーズ講演会

テーマ：「疫学発祥の地における獣医疫学教育と政策への応用 ―イギリスの第一人者に学ぶ―」

講 師：Professor Michael Victor Thrusfield (マイケル・ビクター・スラスフィールド教授)

(エディンバラ大学 (スコットランド) 王立獣医学部獣医臨床学科 獣医疫学)
著書：「獣医疫学」(初版 1986 年)

開 催

①内 容：「獣医疫学による疾病制御政策の立案：
2001 年イギリス口蹄疫」

日 時：2015 年 11 月 24 日(火) 15:00～16:30

場 所：北海道大学大学院獣医学研究科講堂

主 催：北海道大学博士課程

One Health リーディングプログラム

②内 容：「イギリスにおける獣医疫学教育の確立
と発展」

日 時：2015 年 11 月 25 日(水) 17:00～18:30

場 所：酪農学園大学 C1-201 教室

主 催：酪農学園大学 OIE 食の安全

ジョイントコラボレーティングセンター

③内 容：「イギリスにおける獣医疫学教育の確立
と発展」

「獣医疫学による疾病制御政策の立案：

2001 年イギリス口蹄疫」

日 時：2015 年 11 月 30 日(月) 14:30～17:00

場 所：東京大学中島董一郎記念ホール

主 催：獣医疫学会

共 催：東京大学

④内 容：「獣医疫学による疾病制御政策の立案：
2001 年イギリス口蹄疫」

日 時：2015 年 12 月 2 日(水) 10:30～12:00

場 所：宮崎大学

主 催：宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

参 加：参加無料。講演会は英語

【問合せ先】酪農学園大学獣医疫学 蒔田浩平准教授 ☎ 011-388-4761 E-mail : kmakita@rakuno.ac.jp

募 集

奈良県 職員採用選考試験

「獣医師」2次募集!!

- 採用予定人数 6人程度
 - 申し込み締切 平成27年11月18日(水)〈必着〉
 - 試験日 平成27年11月29日(日)
 - 試験会場 奈良県自治研修所
(奈良市大安寺 1-23-2)
 - 合格発表 平成27年12月10日(木)〈予定〉
- ◎平成28年4月1日現在で**39歳以下**の方(昭和51年4月2日以降に生まれた方)まで応募できます。
 - ◎試験は論文試験と口述試験を1日で実施します。
教養試験と専門試験はありません。



〈問合先〉奈良県総務部人事課人事係 ☎0742-27-8349



➤ 詳しくは奈良県ホームページをご覧ください。 (奈良県 人事課



募 集

◎臨床研修獣医師

酪 農 学 園 大 学 附 属 動 物 病 院

1. 資 格：

日本国獣医師免許取得者，または取得見込者

2. 研修内容：

病院長の下で診療と臨床研修に従事，研修成果を症例報告等で年1回誌上公表

3. 研修期間：

2016年4月～2017年3月（年度ごとの雇用契約だが，既婚者で希望があれば年度内から勤務可．成績有効な場合，年度末に雇用更新可（2回まで）

4. 身 分：酪農学園臨時職員の規定を適用

5. 呼 称：

酪農学園大学附属動物病院臨床研修獣医師

6. 待 遇：

給与月額20万円，通勤手当有，社会保険加入
本院負担…獣医師賠償責任保険・健康診断受診料・放射線被曝線量検査料，道内学会発表に伴う出張旅費（年1回）

7. 募集人員：

伴侶動物医療部門，生産動物医療部門（各診

療科若干名）

診療科…①伴侶／内科，外科（整形・神経），腫瘍科（軟部），画像診断，麻酔科，眼科，
②生産／内科，外科，繁殖科

8. 提出書類：

①履歴書（本人自筆，写真添付，メールアドレス明記），②成績証明書，③獣医師免許の写し（取得見込者は採用後速やかに提出），
④推薦者がいる場合には推薦状の添付可

9. 応募締切：2015年11月20日（金） 必着

10. 選考方法：

書類選考後に面接（日程調整の上随時，手出書類は返却しない．面接に係る旅費は自己負担）

11. 書類提出及び問合せ先：

〒069-8501 江別市文京台緑町582

酪農学園大学附属動物病院

事務課長 高山基樹

☎011-386-1111(代) 内線4000

E-mail: takayama@rakuno.ac.jp

ホームページ: <http://rakuno-rguvth.jp/>

案 内

家 畜 衛 生 フ ォ ー ラ ム 2015
「家畜疾病の診断法の新しい潮流」

日 時：平成 27 年 12 月 18 日(金) 13:00～17:30

場 所：Meiji Seika ファルマ(株) 本社講堂
(東京都中央区京橋 2-4-16)

主 催：日本家畜衛生学会

共 催：(-財)生物科学安全研究所

後 援：農林水産省

内 容：座長 明石博臣(東京大学名誉教授)

- ①「大腸菌の全血清型を遺伝学的に判定する PCR 法の開発」 井口 純(宮崎大学)
- ②「遺伝子組換え抗原を用いたヨーネ病の迅速・高感度診断法の開発」 永田礼子(動物衛生研究所)
- ③「口腔液を用いた PRRS ウイルス抗体および遺伝子の検出」 會田恒彦(新潟県農林水産部畜産課)

④「次世代シーケンス技術の微生物感染症診断への応用」

黒田 誠(国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター)

⑤「家畜疾病の診断における検査精度の管理(検査の信頼性確保に向けて)」

福田苗美((-財)生物科学安全研究所)

参加費：一般 4,000 円(会員 3,000 円)

その他：日本家畜衛生学会第 83 回定期発表会(10:00～11:45)有

問合先：日本家畜衛生学会事務局

東京農工大学農学部共同獣医学科獣医伝染病学講座内

☎・FAX 042-367-5780 または 5935

E-mail : k-eisei@cc.tuat.ac.jp

行事等

- 10月1日：業務運営幹部会議
：産業動物獣医師確保に関する懇談会に藏内会長、酒井副会長、境専務理事、北村顧問出席
- 10月2日：全国獣医師会会長会議
- 10月3日：全国獣医師会・日本獣医師会関係者事業推進懇談会
- 10月4日：2015 動物感謝デー in JAPAN
- 10月7日：獣医師賠償責任保険中央審議会
- 10月8日：東北地区獣医師大会に砂原副会長、境専務理事、北村顧問出席
- ：中国地区獣医師会会長会議及び獣医学術中国地区大会に酒井副会長出席
- 10月11日：近畿地区連合獣医師大会に藏内会長、酒井副会長、境専務理事、北村顧問出席
- 10月14日：第39回日本獣医師会雑誌編集委員会
- 10月16日：九州地区獣医師大会に藏内会長、村中副会長、境専務理事、北村顧問出席
- 10月18日：「平成27年度 動物感謝デー in KYOTO」において酒井副会長講演
- 10月20日：業務運営幹部会議
- 10月26日：家畜改良センター2015年度海外集団研修において境専務理事講演
- 10月30日：中部地区獣医師会連合会事務研修会に境専務理事他出席

紹介

◎新刊

コアカリ 野生動物学

日本野生動物医学会 編

獣医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠したテキストで「獣医学・応用動物科学系学生のための野生動物学」を元に、より理解しやすく整理し直し、なおかつコンパクトにした1冊。野生動物学を学ぶ際、まず手に取るべき書。

編者：浅野 玄，石塚真由美，高見一利，福井大祐，森光由樹，山口剛士
著者：浅野 玄，大沼 学，故 小倉 剛，片山敦司，岸本真弓，齊藤慶輔，佐々木基樹，鈴木正嗣，高見一利，坪田敏男，濱崎伸一郎，羽山伸一，福井大祐，森光由樹，柳井徳磨，山口剛士
オブザーバー：鈴木正嗣，坪田敏男，羽山伸一
判型：B5判，ソフトカバー，212頁
ISBN978-4-8300-3258-5
発行日：2015年10月
定価：3,780円（本体3,500円＋税，送料420円）

問合せ先：文永堂出版(株) 〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-3 ☎03-3814-3321